

# 講義科目2-7

## 寄生虫病学モデル・コア・カリキュラム

### 全体目標

獣医臨床および公衆衛生上重要な寄生虫の分類、形態、生活環、病原性、流行の現状・疫学、診断、治療、予防および宿主の防御機構について理解し、寄生虫による病害発生の機序やその対策についての考え方を身につける。

### (1) 寄生虫学・寄生虫病学総論

#### 一般目標：

寄生虫の生物学や寄生現象および宿主-寄生体関係に関連する用語の意味を理解し、寄生虫学に関する基礎知識を修得する。さらに、寄生虫病の発生や重症化の機序、診断、治療および予防についてもその基礎知識を修得する。

#### 到達目標：

- 1) 寄生現象、寄生虫の分類、寄生虫の生活環（生活史）・発育・生殖を説明できる。
- 2) 寄生虫病の診断、治療および予防を説明できる。
- 3) 寄生虫の病原性と寄生虫病の関連、寄生虫感染宿主の生体防御の特徴および幼虫移行症を説明できる。

### (2) 原虫総論

#### 一般目標：

獣医臨床および公衆衛生上重要な原虫類の生物学的特徴、感染症および駆虫薬についての基礎知識を修得する。

#### 到達目標：

- 1) 原虫類の分類、形態学的特徴、発育（形態変化）および生殖の特徴を説明できる。
- 2) 抗原虫薬の種類を説明できる。
- 3) 原虫病および宿主免疫応答の特徴を説明できる。

### (3) 原虫各論Ⅰ（肉質鞭毛虫類）

#### 一般目標：

肉質鞭毛虫類の重要種について、その生物学、疫学、病因・病理学および疾病制御に関連する基礎知識を修得する。

#### 到達目標：

- 1) アメーバ類の赤痢アメーバを説明できる。
- 2) 鞭毛虫類のジアルジア、ヒストモナスおよび牛生殖器トリコモナスを説明できる。
- 3) 血液内寄生性鞭毛虫類のクルーズトリパノソーマ、ブルーストリパノソーマとリーシュマニアを説明できる。

### (4) 原虫各論Ⅱ（アピコンプレックス類）

#### 一般目標：

アピコンプレックス類の重要種について、その生物学、疫学、病因・病理学および疾病制御に関連する基礎知識を修得する。

#### 到達目標

- 1) コクシジウム類のアイメリア属、イソスポーラ属およびクリプトスポリジウム属を説明できる。
- 2) 組織シスト形成コクシジウム類のトキソプラズマ属、ネオスポラ属およびサルコシステイス属を説明できる。
- 3) タイレリア属の *Theileria orientalis*、*Theileria parva* および *Theileria annulata* を説明できる。
- 4) バベシア属の *Babesia ovata*、*Babesia bigemina*、*Babesia bovis*、*Babesia equi*、*Babesia caballi*、*Babesia canis* および *Babesia gibsoni* を説明できる。

- 5) ロイコトゾーン属の鶏ロイコトゾーンを説明できる。

## (5) 吸虫総論

### 一般目標：

獣医臨床および公衆衛生上重要な吸虫類の生物学の特徴、感染症および駆虫薬についての基礎知識を修得する。

### 到達目標：

- 1) 吸虫類の分類、形態学的特徴、発育（形態変化）および生殖の特徴を説明できる。
- 2) 抗吸虫薬の種類を説明できる。

## (6) 吸虫各論

### 一般目標：

吸虫類の重要種について、その生物学、疫学、病因・病理学および疾病制御に関連する基礎知識を修得する。

### 到達目標：

- 1) 肝蛭類の肝蛭、巨大肝蛭および日本産肝蛭を説明できる。
- 2) 双口吸虫類の前胃寄生種 (*Calicophoron*, *Orthocoelium*, *Paramphistomum*, *Fischoederius*) および盲腸寄生種（平腹双口吸虫）を説明できる。
- 3) 二腔吸虫類の膀胱、小形膀胱および槍形吸虫を説明できる。
- 4) 腸管の吸虫類（重口吸虫類、棘口吸虫類、異形吸虫類）の壺形吸虫、浅田棘口吸虫および横川吸虫を説明できる。
- 5) 住胞吸虫類（肺吸虫類）のウエステルマン肺吸虫を説明できる。
- 6) 後睾吸虫類（肝吸虫類）の肝吸虫を説明できる。
- 7) 住血吸虫類の日本住血吸虫を説明できる。

## (7) 条虫総論

### 一般目標：

獣医臨床および公衆衛生上重要な条虫類の生物学の特徴、感染症および駆虫薬についての基礎知識を修得する。

### 到達目標：

- 1) 条虫類の分類、形態学的特徴、発育（形態変化）および生殖の特徴を説明できる。
- 2) 抗条虫薬の種類について説明できる。

## (8) 条虫各論

### 一般目標：

条虫類の重要種について、その生物学、疫学、病因・病理学および疾病制御に関連する基礎知識を修得する。

### 到達目標：

- 1) 裂頭条虫類の日本海裂頭条虫およびマンソン裂頭条虫を説明できる。
- 2) 裸頭条虫類のベネデン条虫、拡張条虫、葉状条虫および大条虫を説明できる。
- 3) 二孔条虫類の瓜実条虫を説明できる。
- 4) テニア属条虫の有鉤条虫、無鉤条虫、胞状条虫および多頭条虫を説明できる。
- 5) エキノコックス属条虫の多包条虫および単包条虫を説明できる。

## (9) 線虫総論

### 一般目標：

獣医臨床および公衆衛生上重要な線虫類の生物学の特徴、感染症および駆虫薬についての基礎知識を修得する。

### 到達目標：

- 1) 線虫類の分類、形態学的特徴、発育（形態変化）および生殖の特徴を説明できる。
- 2) 抗線虫薬の種類を説明できる。

## (10) 線虫各論 I（有ファスミッド亜綱）

### 一般目標：

有ファスミッド亜綱の線虫の重要種について、その生物学、疫学、病因・病理学および疾病制御に関連する基礎知識を修得する。

### 到達目標：

- 1) 馬の円虫類の普通円虫、無菌円虫および馬円虫を説明できる。
- 2) 毛様線虫類の捻転胃虫、オステルターグ胃虫、牛

捻転胃虫およびネマトデイルスを説明できる。

- 3) 腸結節虫類の牛腸結節虫およびコロンビア腸結節虫を説明できる。
- 4) 鉤虫類の犬鉤虫および牛鉤虫を説明できる。
- 5) 肺虫類の牛肺虫および豚肺虫を説明できる。
- 6) 住血線虫類の広東住血線虫を説明できる。
- 7) 糞線虫類の糞線虫および乳頭糞線虫を説明できる。
- 8) 回虫類の豚回虫、犬回虫、猫回虫、犬小回虫およびアニサキス類を説明できる。
- 9) 蟯虫類の馬蟯虫、ネズミ盲腸蟯虫およびネズミ大腸蟯虫を説明できる。
- 10) 眼虫類のロデシア眼虫および東洋眼虫を説明できる。
- 11) 顎口虫類の有棘顎口虫を説明できる。
- 12) 胃虫類の大口馬胃虫、ハエ馬胃虫、猫胃虫および類円豚胃虫を説明できる。
- 13) 糸状虫類の犬糸状虫、指状糸状虫、頸部糸状虫および沖繩糸状虫を説明できる。

## (11) 線虫各論Ⅱ（無ファスミッド亜綱）

一般目標：

無ファスミッド亜綱の線虫の重要種について、その生物学、疫学、病因・病理学および疾病制御に関連する基礎知識を修得する。

到達目標：

- 1) 鞭虫類の犬鞭虫および豚鞭虫を説明できる。
- 2) 旋毛虫類の旋毛虫を説明できる。

## (12) 節足動物総論

一般目標：

獣医臨床および公衆衛生上重要な節足動物、特にダニおよび昆虫の分類、形態、発育・生殖、獣医衛生との関連および対策についての基礎知識を修得する。

到達目標：

- 1) 節足動物、特にダニ類と昆虫類の分類、形態学的特徴、発育（形態変化）および生殖の特徴を説明できる。
- 2) 節足動物と獣医衛生との関連性を説明できる。

## (13) 節足動物各論Ⅰ（ダニ）

一般目標：

ダニ類の重要種について、その生物学、疫学、病因・病理学および疾病制御に関連する基礎知識を修得する。

到達目標：

- 1) マダニ類の分類、形態、生活環、疾病との関連およびオウシマダニとフタトゲチマダニを説明できる。
- 2) ヒゼンダニ類の分類、形態、生活環、疾病との関連およびセンコウヒゼンダニとヒツジキュウセンヒゼンダニを説明できる。
- 3) ヤドリダニ類の分類、形態、生活環、疾病との関連およびトリサシダニとワクモを説明できる。
- 4) ツメダニ類、ツツガムシ類およびニキビダニ類の分類、形態、生活環、疾病との関連およびイヌツメダニ、アカツツガムシとイヌニキビダニを説明できる。

## (14) 節足動物各論Ⅱ（昆虫）

一般目標：

昆虫類の重要種について、その生物学、疫学、病因・病理学および疾病制御に関連する基礎知識を修得する。

到達目標：

- 1) ノミ類、シラミ類、ハジラミ類の分類、形態、生活環および疾病との関連を説明できる。
- 2) 双翅目、特にカ類、ブユ類、ヌカカ類、アブ類、サシバエ類、シラミバエ類およびツエツエバエ類の分類、形態、生活環および疾病との関連を説明できる。
- 3) ウマバエ類、ウシバエ類、ヒツジバエ類の分類、形態、生活環および疾病との関連を説明できる。
- 4) 皮膚ハエウジ症を説明できる。

## (15) 検査法

一般目標：

寄生虫の検査法に関連する基礎知識を修得する。

到達目標：

- 1) 糞便検査法を説明できる。
- 2) 糞便検査法以外の寄生虫学的検査法を説明できる。
- 3) 寄生虫の標本作製法を説明できる。